

静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-18-7
(榎田ビル2F)

TEL. 054-252-2418
FAX. 054-252-2430

発行人 宮崎 誠

第42回総代会開催

全議案を承認し終了



総代会風景

が選出された。早速、第一号議案が提出され、秋山副理事長から「平成17年度の事業報告」がなされ、審議の結果、承認された。第二号議案「平成17年度会計決算」について、林主任会計理事および伏見会計理事から説明がなされ、審議の結果、承認された。続いて第三号議案「平成18年度事業計画案」が井上副理事長から説明がなされ、審議の結果、承認された。第四号議案「平成18年度収支予算案」について、松下会計理事から説明がなされ、審議の結果、承認された。第五号議案「借入金最高限度額および取引金融機関の決定の件」については、金原副理事長が説明し、承認された。

第42回総代会は、5月26日(金)午後1時から3時まで、静岡市内「静岡グラントホテル中島屋」において開催された。総代会には役員28名、代議員53名、被表彰者、来賓など33名が出席して開催された。理事長あいさつ、来賓祝辞のあと県板組合の活動に功労のあった組合員18名に対し、理事長から表彰状が授与され、山下悦弘氏(中遠支部)が代表して受賞の謝辞が述べられた。団体保険加入者80歳6ヶ月経過した方に、理事長から6名に感謝状が授与された。

つづいて議事に入り、議長に鈴木輝雄氏(中遠支部)、金田克比呂氏(浜松支部)

なお、18年度の事業計画の中で小林青年部長は、青年部創立30周年記念式を11月に開催し、青年部の再活性化のスタートにしたいと、会場に呼びかけ、集会の成功のために協力を要請した。総代会終了後、午後三時から懇親会が開かれて、出席者は思い思いにこの一年を振り返り語り合ひ、楽しい時間を過ごした。午後4時45分散会した。

県板表彰

東部地区 5名

支部名	氏名
沼津支部	上口 良雄
同	足立 堅
御殿場支部	室伏 克三
同	早川 誠二
吉原支部	飯田 勝美

中部地区 8名

支部名	氏名
清水支部	天野 善之
同	伏見 源作
静岡支部	北条 利一
焼津支部	佐藤 正男
藤枝支部	高橋 光治
同	鈴木 保
榛南支部	松下 泰晶
北榛支部	藤田 英男

西部地区 5名

支部名	氏名
小笠支部	萩田 肇
同	出野 達巳
中遠支部	山下 悦弘
西遠支部	酒井 啓一
浜松支部	齋藤 正和

平成17年度 収支決算

(17.4.1~18.3.31)

(収入の部)

(単位:円)

(支出の部)

(単位:円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 組合費	18,810,000	19,690,650	880,650	(2,270+580)円×12×575人+25,650円
2 協力店会費	250,000	220,000	△ 30,000	1店 10,000
3 取扱料収入	6,130,000	4,979,257	△1,150,743	団体保険収入、全板国保交付金その他
4 事業外収入	1,400,000	2,045,915	645,915	
収入合計	26,590,000	26,935,822	345,822	

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 教育情報事業費	800,000	1,044,253	244,253	地区費、教育情報費
2 福利厚生事業費	4,380,000	4,114,770	△265,230	共済保険料、弔慰金その他
3 後継者養成事業費	500,000	494,010	△ 5,990	青年部関係費
4 広告宣伝事業費	30,000	2,450	△ 27,550	
5 給料手当	8,280,000	8,271,200	△ 8,800	職員給料、役員報酬
6 福利厚生費	1,240,000	1,253,912	13,912	社会保険料その他
7 接待交際費	200,000	164,000	△ 36,000	支部、地区会議祝儀
8 旅費交通費	2,000,000	1,776,922	△223,078	各種会議出席旅費
9 事務所費	1,645,000	2,244,652	599,652	家賃、事務用品費等
10 通信費	740,000	813,715	73,715	
11 図書印刷費	350,000	771,320	421,320	県板ニュース発行費等
12 光熱費	125,000	129,321	4,321	
13 諸会議費	1,400,000	1,149,393	△250,607	総代会、その他各種会議費
14 公課負担金	4,900,000	4,643,862	△256,138	全板連、中板協 その他各種団体負担金、税金等未収入金
15 雑損失	0	10,000	10,000	
16 当期利益	0	52,042	52,042	
支出合計	26,590,000	26,935,822	345,822	



▲来賓のあいさつをする
中板協会長 竹野氏



▲県板表彰を受けた方を代表して謝辞の山下悦弘氏

平成十八年度 事業計画

1 基本方針

わが国経済は、ようやくデフレからの脱却が現実視される状況になった。しかし、建設市場の需要の縮小は続くと予想され、企業間の受注競争は今なお厳しい状況にある。また昨年来の鋼材の値上がりに伴う末端価格への転嫁は、依然として浸透しにくい状況にある。

われわれ建築板金業界は熟練技能者の高齢化が進みつつあり、中堅層や若年層技能者の板金施工に関する技能・技術の研修に努めることが肝要である。

われわれは、かかる社会的、経済的環境の変化を正しく把握し、対応できる建築板金業の経営のあり方を真剣に考えなくてはならない。

われわれは、昨年度に引き続き、全板連型の責任施工制度による保証事業の拡大、発注者からの直接受注等の推進により、建築板金業界の社会的地位の向上と経済的地位の確立に努めることとした。

われわれ組合員は、今後とも技能・技術の向上

に努めるとともに、事業経営の強化に努めることとし、相互に励ましあい、生活の安定と向上に向かって前進しようではないか。また意欲に満ちた若い組合員の加入についても取り組み、共に組合を強化しようではないか。

当組合は、平成十八年度においても全板連の指針を活動の基本方針とし、次に掲げた活動目標を推進し、組合員企業の発展に努めたい。

● 活動目標 ●

- ① 全板連型責任施工保証事業の推進
- ② 市町村等の行政機関に對する分離発注の要請並びにその受け皿作りの検討
- ③ 技術・技能に関する研

修会等の開催

- ④ WAZA教室支援事業の推進
- ⑤ 後継者養成のための青年部活動活性化のための事業の推進
- ⑥ 国民年金基金への加入その他各種保険への加入による福利厚生事業の推進
- ⑦ 関連業界の情報等および関連行政施策等の収集と組合員への提供

県板団体保険表彰

- 増田鉦八郎 (三島)
- 大滝 広司 (清水)
- 八木 初江 (清水)
- 伏見 源作 (清水)
- 孝森 博 (焼津)



懇親会



大会入口風景

全国板金業者和歌山大会

県板から七十七名参加

壇上で手をあげる宮崎理事長



2006.05.12

だが、静岡県板参加者七十七名と呼ばせられると、参加者全員が「ウオー」と叫びながら腕を振り上げ、壇上の理事長ともども一斉に起立した。

また大会の席上、組合活動に功績をあげられた組合役員の功労表彰が行われ、わが県板の志村正勝氏(富士宮支部)、伏見廣氏(静岡支部)、飯尾金司氏(浜松支部)の方々がその荣誉に輝いた。最後に大会宣言が採択され「組織の総力を結集し全組合員が一致団結」して大いなる目標に向かって進もうと誓った。

第五十八回全国板金業者和歌山大会は、五月十二日(金)和歌山市内「和歌山ビックホエール」で開催された。会場には各県板から全国の多数の組合員が集まった。会場の正面には「新たな責任施工制度で業界の信用を高めよう」「基幹技能者の三千名達成を目指そう」など垂れ幕が参加者の目を引きつけた。

大会では各県板の参加者が司会により紹介され、

引き続き熊野古道を心ゆくまで観光し、勝浦温泉「中の島」に宿泊し、十四日は午後まで観光し、全員無事に帰郷した。

受章者 右から 伏見氏 志村氏 飯尾氏



一斉に手をあげる参加者

板金材料一式

カラ - 鉄板 トヨ雨とい
日金カラーステンレス ナショナル雨とい
銅 板 エスロン雨とい
クボタコロニアル タナタ銅雨とい
ナショナルフルベスト 防火サイディング

県板指定商社

株式会社 高橋建材店

富士市浅間本町7-15
電話 0545(52)0311代 FAX 0545(51)0244

鉄鋼二次製品・伸銅品・建材の総合卸
金属屋根・壁材の加工販売

株式会社 小池弥太郎商店

本社・工場 〒420-0922 静岡市葵区流通センター12番6号
TEL054-263-2280
藤枝営業所 〒426-0041 藤枝市高柳2149-1
TEL054-636-4040
牧之原工場 〒421-0412 牧之原市坂部110-7
TEL0548-25-3975



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい
三晃式長尺瓦棒・三晃式折板構造

株式会社 釜慶商店

浜松市北島町760番地
電話 053-423-0007代 FAX.053-423-0010

和歌山大会に参加して

富士宮支部 渡邊 典子

全国建築板金業者和歌山大会で表彰されました伏見様、飯尾様、志村様、おめでとございます。

会場となったビックホエルはとっても広く会場周辺も整備されています。国体道路と名称がついている広い道路は何年前かの国体の時に整備されたのではないかと思います。

広い会場に入った時、目にもあざやかな緑の色がとびこんできました。椅子の上には置いてある帽子でした。

大阪と書かれたたくさんさんの帽子が参加者の人数の多さを語っていました。参加人数三百人以上でした。会場内にはほとんどの参加者が同席しています。各組合理事長・組合参加者の紹介がありエールを送り大会を盛り上げていました。

式次第に従って予定どおり終了後、昼食をとり会場の外の展示場へと出発時間まで見学しました。

路線バスを利用して

「紀三井寺」をお参りしてきました。和歌山からほど近いところにあるため歴代藩主が訪れ、紀州徳川家の繁栄を祈願した寺であり、西国第二番札所にもなっているということでした。

桜門をくぐると目の前に二十三段の階段が目に飛び込んできます。一段一段登り始めました。途中中男坂の四十二段・還暦の六十段を過ぎた頃登りきりました。和歌浦湾が遠望でき

ますが少し気分でした。夜行バスの疲れもみせず、夜の食事はカラオケと共にとてもにぎやかでした。

二日目Aコース、Bコースに別れての観光でしたので、バスの中の荷物の移動が大変でした。

昼食時に移動しますと昨日聞いていたのが急に朝に変更になり、そこに置いて下さいの中に入れますと言ったので雨にぬれていました。

わに下を見るとまだ外で雨にぬれていました。



会場の渡邊夫婦

あわてて外に出て下のトラックに入れたり自分の身の廻りもしっかり確認しないと大変な事になりそうなお出発でした。

観光先は熊野本宮大社・那智大社・連玉大社等参拝。熊野古道の美しさをもっとも残したという大門坂の下車、雨でぬれているので滑りそうでした。

予定には入っていません。予定には入っていません。予定には入っていません。

予定には入っていません。予定には入っていません。予定には入っていません。

予定には入っていません。予定には入っていません。予定には入っていません。

予定には入っていません。予定には入っていません。予定には入っていません。

全国競技大会 八位入賞

三島支部・炭山君

全板連青年部主催の十七年度全国競技大会は、2月11日、12日富士宮市教育訓練センターで全国各県板から代表選手が参加し開催された。静岡県板から出場した炭山道弘君は、堂々の第8位入賞を果たした。

第28回全国建築板金競技大会に出場して

三島支部 炭山 道弘

去る二月十一日、十二日の二日間、富士宮の富士教育訓練センターにおいて第28回全国建築板金競技大会(技能競技の部『ZIC』と建築技術の部『NYAC』)がおこなわれました。

今回の大会には北は北海道から南は九州までの各組合から選抜された技能競技の部49名、建築技術の部22名の参加選手が集まりました。

私は、技能競技の部『ZIC』に静岡の中村幸博選手と共に出場しました。課題は『水差し』で、製作を三時間半の標準時間内(打ち切り4時間)に行い、展開図、作業状態、作業姿勢、時間、外観、寸法精度、水漏れの各項目の審査をするというものでした。また使用する道具も厳しく検査され、ピリピリとしたムードのなか大会は行われました。

最後に今回の大会に出場するにあたってご協力頂いた、静岡の職業訓練校の小沢先生や生徒さんをはじめ、県板役員の皆様や、応援して頂いた三島支部の方々には大変感謝しております。私一人ではここまでの成績は残せなかつたと思います。ありがとうございました。

最後に今回の大会に出場するにあたってご協力頂いた、静岡の職業訓練校の小沢先生や生徒さんをはじめ、県板役員の皆様や、応援して頂いた三島支部の方々には大変感謝しております。私一人ではここまでの成績は残せなかつたと思います。ありがとうございました。

最後に今回の大会に出場するにあたってご協力頂いた、静岡の職業訓練校の小沢先生や生徒さんをはじめ、県板役員の皆様や、応援して頂いた三島支部の方々には大変感謝しております。私一人ではここまでの成績は残せなかつたと思います。ありがとうございました。



八位入賞の炭山君

住宅リフォームフェア 開催される

三月四日(土)、五日(日)に住宅リフォーム新聞社静岡新聞社主催で住宅リフォームフェアがツインメッセ静岡で開催されました。



リフォーム会社、住宅設備会社等が多く出展していました。職人さんの実演、ものづくり体験のブースには是非参加して欲しいとの要請があり、少しでも板金業を知ってもらいたいと思いい参加しました。

他業者が専門家によるりっぱなブース設置をしているなか、銅板の手作りの樋、パネルによる展示、作品、チラシを机にさらべ、組合の旗を立てたり、手作りブースがどうにか出来上がりました。ものづくり体験では、銅版画と表札の銅板へらだしを体験していただきました。表札は自分の苗字をワープロで印字し、へらだしをしていくので非常に好評で、食事の間もとれない程で喜んで帰られる様子を見てよかったです。

又、岡田武夫氏が鶴の作成、競技大会出場の中村幸博君が水差しを実演で見せ、特に年配者の方が興味をもって足をとめて質問したり、見入っていました。

屋根、樋などの修理の相談もあり少しは一般の方に板金業について知っていただけたと思います。今後も静岡まつり、産業フェアなどのイベントがあり、その場を利用して組合のPRをして行く事が大事であり、ひいては組合員の仕事に少しでも反映できればと考えています。(静岡支部)

又、岡田武夫氏が鶴の作成、競技大会出場の中村幸博君が水差しを実演で見せ、特に年配者の方が興味をもって足をとめて質問したり、見入っていました。

又、岡田武夫氏が鶴の作成、競技大会出場の中村幸博君が水差しを実演で見せ、特に年配者の方が興味をもって足をとめて質問したり、見入っていました。

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

富士支部 石川 富男様 (平成18年3月30日)
沼津支部 山崎 勝様 (平成18年5月29日)

18年度事業を協議

技術検定委員会開催される

五月十九日(金)午後一時から静岡市内の静岡県総合社会福祉会館において、技術検定委員会が開催され、18年度の事業計画について協議した。その議案の主なものは次のとおりであった。

一、WAZA教室の支援事業

18年度のWAZA教室の実施状況は別表のとおりである。物づくりについては、子供たちに関心を持ってもらうことの大切さとわれわれ技術者の技能を知ってもらう良い機会と捉え、前年に引き続き18年度においても協力する。本年度のWAZA教室の実施については、県下11校が希望しているが、実施されるWAZA教室の区域内または近隣の関係支部がそれぞれ指導に当る。

二、技能検定試験受験者の講習会の開催
(1) 技能検定実技試験の講習会
18年度の技能検定実技試験は、七月中旬に実施されることを予想し、六月十五日(土)、十六日(日)の二日間、ポリテクセンタ―静岡において開講する。受講希望者は、県板事務局に申し込むこと。

(2) 技能検定学科試験の講習会
18年度の学科試験は九月上旬に実施されることを予想し、八月二十二日(火)、二十三日(水)の二日間、静岡労働会館において開講する。受講希望者は県板事務局に申し込むこと。

三、技能競技大会の参加募集
七月三十日(日)技能競技大会が、ツインメッセ静岡で開催されることが、静岡県技能士会連合会から発表になった。組合もこれに参加することにし、大会参加者を募集することになった。競技大会には、Aコース(経験五年未満の者)、Bコース(経験五年以上の者)が参加することができる。希望者は関係支部または県板事務局に連絡してください。

四、WAZAフェスタの参加
18年度のWAZAフェスタは、七月二十九日(土)、三十日(日)の二日間、ツインメッセ静岡において開催されることになった。WAZAフェスタには、多数の市民の集まりを期待されるが、参加する各職種の技能士の競技大会、体験コーナー、実演、展示即売、展示会など展開される予定である。

WAZA教室実施小中学校および担当支部

Table with 4 columns: 担当支部, WAZA教室学校, 希望実施日, 生徒数. Lists various branches and schools with their respective dates and student counts.

◆特別教育とその他の講習◆

Table with 4 columns: 種類, 会場と開催日, 会費. Lists special education and other training courses with their locations, dates, and fees.

◆技能講習◆

Table with 4 columns: 種類, 会場と開催日, 会費. Lists various skill training courses with their locations, dates, and fees.

Advertisement for 株式会社植松 (Uekuni Co., Ltd.) with contact information for various branches.

Advertisement for 伊豆長岡温泉 おおとり花 (Izu-Nagano Onsen Ootoriga) with a photo of the building and pricing information.

Advertisement for Sekino Kogyo (セキノ興産) featuring long-span metal roof tiles and power cap systems.

Advertisement for special plans (特別企画のご案内) with a list of events and dates.